# ミニ北斗だより

令和５年度　第 11 号
（２月１日発行）
愛媛県立今治北高等学校

## 「２月頑張りは人生を左右する」

２年学年主任　矢野　裕房

３年生は２月に入ると家庭学習期間になります。もうすでに進路が決まっている生徒には課題などが出されていると思いますので、４月からの新しい環境での生活に向けて充実した準備期間となるよう自覚ある生活を送ってもらいたいと思います。１月 13・14 日に共通テストを終えて国公立大学の二次試験に臨む生徒、私立大学一般選抜、さらに検定試験に向けて取り組む生徒は、この２月に入ってからの時期が大変重要な学習期間となるので、しっかり頑張ってもらいたいと思います。「人生に無駄はなし」と言います。受験を通じて努力し続けたこと、家族や周囲の意見を聞きながら自分で最終決断をすること、自分の状況を受け入れること、切り替えて前に進むこと…。18 歳の重い決断はきっと将来に繋がっています。今のすべては未来への架け橋です。人間はそんなに強くありません。友人達と競い合い、励まし合いながら最後まで頑張ってください。２月に入っても、受験科目の特別課外や添削が行われます。北高の先生は皆さんの頑張りを最後まで支えてくれます。勝負はこれから！

私は３年生の担任をしていた時に、センター試験後の約１カ月、志望校合格に向け必死に取り組んだ生徒が、驚くほど成長する姿をたくさん見てきました。この時期の学習は暗記よりもむしろ思考力が要求され、難しい文章を読み、整理・理解し、自分の考えを表現するということが重要になってきます。かなり疲れますが「これ以上できない」というところまで頑張ってください。その頑張りは生涯にとっての財産となります。健闘を祈ります。

１・２年生は、１月後半から２月にかけて、検定・模試の連続、さらには部活動の大会などで土日もほとんど行事が入ってくる忙しい毎日となります。疲れもたまってくると思いますが、今までの先輩たちもこの忙しさを乗り越えてきています。この苦しい時期を乗り越えてひと回り大きく成長してください。２年生は学校行事や部活動において自分たちが中心となる番だという意識が強くなってくることでしょう。１年生は高校生らしい逞しさが出てくることでしょう。２年生も１年生も次年度に向けて先輩からの良き伝統を受け継ぎ、新しい伝統を築く北高生に成長してもらいたいと期待しています。

本年度も残すところあと２ケ月となりました。この一年頑張ってきたこと、反省すべきことなど、各々振り返りつつ、よい締めくくりとしてもらいたいと思います。

本校では、自主学習のために、特１教室を開放しています。利用については次のルールを守って、時間をかけて充実した学習をしてください。

○　特別に教員の許可を得て自教室を利用する場合を除いて特１教室で行うこと。
○　特１教室内での飲食や他の生徒の邪魔になる行為は行わないこと。
○　終了時間（土日祝日１７：００平日１９：００）を守ること

使用可能な日時については、職員室にある「学習当番表」で確認してください。

※お気付きの点や、御意見･御質問などありましたら、下に記入の上、お子さんを通じて担任まで御提出ください。
今治北高校の日々の様子をホームページに掲載しています。「今北日記」「生徒の活動」「部活動」など、ぜひ御覧ください。
今治北高等学校　学校公式サイト　https://imabarikita-h.esnet.ed.jp

- - - - - - - - - - - - - - - - - - - - 切　り　取　り - - - - - - - - - - - - - - - - - - - -

＿＿年　＿＿組　名前＿＿＿＿＿＿＿＿